

星槎教育環境整備事業資金

SEISA



星槎の国際交流・支援活動にご協力ください。

『すべは子どもたちのために』

— 募 金（寄付金） 要 項 —

- ◇募金目的
星槎教育環境整備事業資金
- ◇募金目標金額
3億円
- ◇募金の範囲
在校（在学）生・卒業生及び保護者、学校関係者
及びこの事業に賛同される有志
- ◇募金額種別（口数に制限はございません）
個人（一般） 1口 10,000円
法人 1口 20,000円
- ◇募金期間
2015年7月～2020年6月
- ◇寄附の方法
郵便振替、銀行振込、学校（事務局）へ現金をご持
参、その他ホームページからもご寄附いただけます。
A. 郵便振替の場合
同封の払込用紙をご利用ください。
B. 銀行振込の場合
下記の口座にお振込みください。
C. ホームページよりご寄附いただく場合
クレジット決済の案内に従ってお振込みください。
- ◇銀行振込口座
三井住友銀行 平塚支店
普通 6880562
学校法人国際学園 理事長 井上 一
※氏名の後に必ず所属、校舎名をご記入ください。
- ◇お問い合わせ窓口（代表）
星槎教育環境整備事業資金事務局
〒259-0111
神奈川県中郡大磯町国府本郷 1805-2
TEL 0463-71-6047 受付：平日9時～17時

— 寄付金に対する減免税措置について —

- 本法人への寄付金は、確定申告をすることにより、控除を受けることができます。「税額控除」と「寄附金控除」を比較して有利な方法を選択することができます。（一般的には税額控除が有利です）なお、寄附金額は総所得金額等の40%相当額を上限とします。
- ◇税額控除（所得税額の25%が限度）
寄附金額から2,000円を引いた額の40%が所得税額から控除できます。
- ◇所得控除
寄附金額から2,000円を差引いた金額を課税所得から控除できます。減少する所得税額は課税所得に対応する税率によって異なります。
- ◇免税の手続き
寄附をしていただいた翌年の確定申告時期に、寄附金振込時の「払込金受領書」または本学園発行の「領収書」と、入金後に本学園から送付される「特定公益増進法人証明書（写）」の2点を添えて、所轄税務署に申告してください。
なお、年間に複数回寄附をしていただいた場合は、その都度の「領収書」は必要ですが、「特定公益増進法人証明書（写）」は1回目にお送りする1枚のみを添えて申告ください。但し、年を超える場合はそれぞれ申告時に必要となります。
- ◇ご注意
新入生の保護者の方は税法上「学校の入学に係る寄附金」と見做され、入学した年内のご寄附については、原則、所得税の税額控除、所得控除の対象となりません、予めご了承ください。

【個人情報の保護について】
募金によりお預かりした個人情報は、学校法人国際学園個人情報保護ポリシーに基づき適正に取り扱います。



「星槎」の名の由来から思えば、仲間と一緒にの舟に乗って、共生さらには平和の星を目指すということは、世界中の人々を対象とし、人々の希望を表しています。

私たちが忘れてはならないのが、戦後の日本の復興そして発展は、日本人だけの力で成し得たものではなく、世界中のたくさんの国々からの理解と応援と協力があって、初めて成し得たものであるということです。私たちは助けられ、支えられたのです。ならば今、私たちが必要としている国や人々に手を差し伸べ、平和や命の尊さを共有共感することは、あたりまえのことであり、お互い様なのです。中でも未来を担う子どもたちを支えることは、その国だけでなく、世界の未来を支えることとなります。

「すべては子どもたちのために」

その想いを世界に届けるために、45年以上にわたり、教育・医療・福祉・環境・気象・宇宙そして文化・スポーツなど、さまざまな分野を通じた学びの環境作りと人材育成に力を注いできました。例えば、青少年の健康・教育環境改善という点に目を向けると、特に困難な環境に生きるアジア・アフリカ・南米地域の青少年への支援活動のひとつに、これまで出場する機会に恵まれなかった国々における、選手・コーチの強化育成や、民間初といわれた事前キャンプの誘致など、2020東京オリンピック・パラリンピックに向けた取り組みがあります。但し、この取り組みの目的とするところは、単なるオリンピック出場やエリート選手の育成ではなく、学んだ選手・コーチが、母国やさらに必要とする人々のために貢献し、子どもたちをはじめ、さらに多くの人々の夢や希望につながることにあります。即ち、スポーツを通して学び、社会に還元することが目的であり、オリンピックという貴重なきっかけを通して皆が関わり合い、共感し合いながら、共生そして平和を見据えた、世界をめぐる循環型の継続支援について、考え、実践していくことが重要なのです。

こうしたスポーツを通じた学びについては、星槎の子どもたちについても同様であり、北海道から沖縄まで、その校舎の特色を活かして、さまざまな種目から100人を超える子どもたちが世界や全国の大会に出場するなどの活躍を見せる中、「する・見る・支える」それぞれの立場から共感し、理解し合い、関わり合う力が深まることを目的として活動しています。

また、世界との交流により、例えば「SEISA Africa Asia Bridge (SAAB)」のように、全国の星槎の生徒・学生あるいは地域の子どもたちがアフリカやアジアなどの多くの国々について学び、人々と実際に交流し、共感し合い、仲間を作る機会へとつながっています。そして、アフリカからはエリトリア国、アジアからはブータン王国の高校生などが留学し、星槎の仲間になっています。

人と人、人と自然が共生する社会の創造。そしてそれを担う子どもたちが必要とすることや興味関心に応じて、さまざまに広がる星槎の取り組みや学びの環境のさらなる充実のために、何卒、多くの皆様のご理解とご協力を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

<SEISA Group>

- 学校法人国際学園 ピーターパン幼稚園 青葉台幼稚園 星槎中学高等学校 星槎名古屋中学校
星槎もみじ中学校 星槎国際高等学校 星槎大学・大学院 FM 湘南マジックウェイブ 85.6MHz
- 学校法人北海道星槎学園 星槎道都大学 ■神奈川県青年海外協力隊支援協会
- 公益財団法人世界こども財団 ■星槎学園 中等部高等部（北斗・湘南・横浜・トサイド・大宮・川口）
- 社会福祉法人星槎 野川南台保育園 青葉台保育園 ティックル上野川保育園 ティックル瀬谷保育園 ティックルくぬぎ坂保育園
- スペースウェザー協会 ■星槎教育研究所 ■創作和太鼓集団打鼓音 ■劇団新作座 ほか

星槎 創設者 宮澤保夫

